

日本共産党区議会議員
Japanese Communist Party

安藤たい作

区政報告 ニュース 第70号

みんなが利用できる地域環境、 一步前進

大崎駅山手通り陸橋下の横断歩道で 身障者とお年寄りのために段差を解消



ビールは缶よりリターナブルの瓶が美味しいです。環境にも優しい。ピンを大事にする酒屋。一方コンビニではあまり見かけませんね。

段差をなくす工事については、陸橋の耐震工



08年1月撮影



08年7月撮影



漫画：安藤たい作

その後の回答は以下の通りです。

①ブロックを取り除き

その後、担当の管理工事課・交通安全係の方が現状調査に。その場で、①横断歩道の真ん中にコンクリートブロックの柱があり、通行の邪魔になるので取り除いて欲しいこと②最近車の通行が多くなり、横断が危険になってきているので、押しボタン式の信号機を付けてほしい、等を要望しました。

その後、ブロックは取り除かれ、段差工事も終了。車椅子の安全のため、スロープもなだらかに改良されました。利用者からは言われています。信号機については区を通して大崎署から警視庁に上申されている状態ですが、現時点では設置のメドはたっています。地域のみなさんはどうお考えでしょうか。居住者の視点でご意見をお寄せください。

ブロックが車椅子妨げる

品川区に要請しました。

信号機は検討課題のまま

その後、ブロックは取り除かれ、段差工事も終了。車椅子の安全のため、スロープもなだらかに改良されました。利用者からは言われています。信号機については区を通して大崎署から警視庁に上申されている状態ですが、現時点では設置のメドはたっています。地域のみなさんはどうお考えでしょうか。居住者の視点でご意見をお寄せください。

年齢や障害の有る無しに関わらず万人が利用できる環境作り(ユニバーサルデザイン)が益々求められています。06年12月にはバリアフリー新法も施行。環境改善にとって鍵を握るのが地域の声です。

安藤たい作プロフィール '74年宮城県仙台市生まれ。国立宮城教育大卒。'98年漫画家を志し上京。'02年青年誌奨励賞受賞。'06年の区議補選で初当選。

安藤たい作ニュースは、「品川区議会における政務調査費の交付に関する規定」で定める用途基準「広報・活動費」に基づき、政務調査費によって発行されています。ご意見・ご感想をお寄せください。